

# KOCHI ROTARY CLUB

2023  
2024

SINCE 1937



世界に希望を生み出そう  
2023-24年度 RIテーマ

## 週報



Weekly report 第3589回 2024年5月14日 2024年5月21日発行

### ● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。昨日の夜、8RCの新旧会長幹事会が行われ、我々の年度にとっては最後の会でした。

世の中の自然な流れの中で、私なんかの仕事の内容も段々と変わってきています。住宅建設以外に公共工事等々の請負も行っていきますが、やはり人口が減ってきて住宅やいろいろな建物のストックが増えているため、新築案件は徐々に減少傾向にあります。新聞にも出ていますが、戸建住宅の空き家では、昨年度、高知県はストック率が全国でワースト2でした。一方、リノベーション工事はどんどん増えています。リノベーションとリフォームは同じだと思われがちですが、業界的にはリフォームは新築の状態ぐらいに戻す、きれいにすることで、リノベーションは、元々目的のあった建物に対して、手を加えて機能やグレードを変えて、別の価値にしていくことです。



例えばNTTさんや、JRさんの徳島や香川の使わなくなった社宅をリノベして、民間に貸し出すとか、今までとはちょっと違う仕事が増えてきたように思います。

今日の新聞に南水さんのリノベの記事が出ていました。8月末を目指して、うちが工事をしていますが、コンクリートをむき出しの状態まで戻して、高級路線のホテルに造り直しています。南水さんとは長い付き合いがある中で、今回オーナーは代わりますが、引き続き南水という名前のホテルの営業がこれから始まっていきます。私も、こんなお手伝いをしながら、高知のまちづくりに関わっていけることに嬉しさを感じています。



### ■本日のプログラム [5月21日]

ゲストスピーチ

気象予報士・防災士

テレビ高知気象キャスター 東 杜和氏

『「天気」が人生の「転機」に

～気象予報士ってどんな仕事？』

会 長	中 澤 陽 一
副 会 長	中 島 和 代
幹 事	細 田 長 司
副 幹 事	入 交 英 太
会報責任者	小 林 達 司

## ● ローターソング「四つのテスト」

## ● お客様

米山記念奨学生 シティ ロダトゥル ファディラさん



## ● 米山記念奨学生のシティ ロダトゥル ファディラさんに奨学金をお渡ししました。

## ◆ 米山記念奨学会より感謝状

荒井奈々絵会員（第1回米山功労者）

日和崎守会員（第1回米山功労者）

## ● 幹事報告

- ・台湾東部地震への支援金は、皆さんから6万2,442円のご協力いただき、クラブ経費から足して10万円をガバナー事務所に送金します。
- ・理事会の議事録をボックスに入れてあります。ご一読ください。
- ・関西万博開幕日、2025年4月13日の入場券予約の案内が届いています。希望者は事務局まで。



## ◆ 情報集会発表②

テーマ「ロータリークラブについて、何でも語りましょう！」

### ◎ 4月23日A班（発表・藤原文也会員）

情報集会というお酒が入って、テンション高く皆さんがお話した内容を、この昼のお酒もない例会で、お話するのはちょっと苦手意識がありました。サブリーダーとして、一応「クラブ計画書」と「これだけは知っておきたいロータリーの基礎」を持ち込みましたが、1回も開くことなく終わりました。



大きく3つの話題がありました。

#### 1つはピアノ演奏、ソングリーダーについて。

修理に出していたピアノがきれいになって帰ってきた。ピアノは繊細な楽器なので、特に移動の際には細心の注意が必要との説明に、改めて認識するとともに、三翠園さんにもそのような取り扱いを引き続きお願いしたい。関会員、中島会員より、ピアノがあって例会前に曲を演奏してくださること。ソングリーダーがピアノの生演奏とともに指揮を行い、皆で歌うのは、非常に贅沢なことであるとお話。

宮地会員からは、演奏者ゆえの苦労話として、テンポが人によって違ったり、個性があるので、それに合わせるものが求められる。

この場を借りて、いつも素敵な演奏をしてくださる宮地会員に感謝します。

#### 2つ目は姉妹都市、米国フレズノ市との交流の話。

具体的には連携60年を記念して5月12日から派遣された市民親善訪問団に、高知RCのメンバーが6人行く。高知RCとフレズノRCも市同士の連携と同様に提携をしているので、この機会に交流が図れるとよい。

佐竹会員から、昔の交流イベントの写真が披露されるとともに、今回はコロナもあって、久しぶりの交流でもある。フレズノ市の参加者の中にもロータリーのメンバーがいるので交流を図っていきたい。中島会員、西山会員ほか多数から、フレズノ市の訪問後、卓話してもらってもよいのでは。

海外との交流の経験談の話になり、関会員から「自分は天災を避けることができる。ニュージーランド地震の直前にニュージーランドに行っていたが、戻って来てから地震が発生した。東日本大震災のときも、長野県と宮城県に同時に出張する機会があり、地震のときには長野県にいた。もし順番を逆にしていたら、地震当日は宮城県の古川市の駅のホームにいたことになる」

関会員「自分は150回ぐらい海外に行って、宿泊した国は53か54カ国になる」これに対して、佐竹会員から「自分は110回ぐらい海外に行って、宿泊した国は31カ国」と、謎の対抗意識での返しがあつた。

関会員より、2014年のロータリー世界大会の話が紹介され、1回では会場に入り切らず2部制で実施



された。また、回転寿司が数万円、一升瓶が2、3万円など、いろいろな物が高額だった。

入交会員から佐竹会員の野球カードのコレクションに話題が振られ、30年前に30万円で購入したカードを、テレビ東京のなんでも鑑定団に出したら1,400万円になった。

転勤族に期待する役割はなにかありますかとの質問に、関会員から「地元のロータリアンにはいろいろ期待はあるが、転勤族は頭数でしかない」との答え。転勤族に余計なプレッシャーや負担を与えないための親心からの発言だと思うが、転勤族は余り役割とかを考えず、親睦をしっかりと行えばよいと受け止めた。

中島会員からは「いやいや、たくさん期待しています」、荒井会員からは「転勤族の卓話などからたくさん勉強になることがある」とのフォロー。

### 3つ目は例会での卓話のこと。

例会で行う卓話の難しさを言及したほか、安光会員他から、4月に卓話をしていただいた公文豪氏の話が素晴らしかった。紙の資料だけで話にのめり込んだとの意見。何が良かったかの分析では話の間が良い。テンポが良い。声がおおなど様々な意見が出された。

その他、いろいろな話題の話があり、会員間で意見交換するよい機会になった他、ロータリーに関係ない話題も出る中で、会員同士の親睦が深まったという意味で、楽しいひとときでした。

### ◎4月23日B班（発表・斎藤幸生会員）

いろいろ議論がある中で、今日は3点をお話します。

1点目、Yさんよりの質問。皆さんは最初にロータリーに誘われたとき、どのような声掛けをされましたか。

- ・お昼ごはんをロータリーで食べないか。
- ・どうせロータリーに入るなら、巨人軍に入れ。スター選手が揃っているところがいい。
- ・そろそろ入ってもいい頃じゃないか。
- ・高知RCに入会申込書を出しておくと一言言われただけで、他には何も言ってくれなかった。
- ・1回断ったが、2回目の誘いがあったので、渋々入った。
- ・ロータリーは楽しい。こんな楽しいところはない。絶対入りなさいと言われ続けた。
- ・支店長組はロータリーに入ることが当たり前になっている。引継書に書いてある。



声掛けをされた方は、高知では誰もがご存知の有名な方をはじめ、家族、親族、財界の先輩など様々。

Yさんが聞きたかったことは、ロータリーに入るにあたり、どのような動機づけをされたのかということじゃないか。例えば甲子園と一緒に目指さないかと野球部に勧誘されたとか、世の中が変わるようなゲームチェンジを実現するために会社を立ち上げないかとか。コメントを振り返る限りでは、なかなかロータリーに入る意義や目的がなかったと思う。人を動かすにはいかに動機づけが大切か、これまでの社会人生で学んできたつもりだったが改めて勉強した。

### 2点目、支店長組の入会時の挨拶で必ず発言する「伝統と格式のある高知RC」という言葉についての議論

- ・引継書にそのように言えと書いてあった。
- ・伝統と格式は枕言葉みたいなもの。
- ・フレンドリーでアクティブなロータリーという言い方でもいいのではないか。
- ・伝統と格式という言葉は絵空事に聞こえる。
- ・高知RCは自由闊達が過ぎるのではないか。
- ・明るくてもいいが、規律も必要。
- ・自分が感じたとおりに引き継いでくれればいい。

### 3点目、高知RCが楽しいと言われる理由はどこにあるのか。

- ・どのクラブも高知RCと同じように楽しいと思うのは大間違い。出席率やクラブの運営をガチガチにするが故に大変な思いをしているクラブがある。
- ・いろいろなことをやらされるので辞めたいということがあり、既に脱会した地域もある。
- ・高知RCのダンスのおかげで、会員の方との距離がぐっと縮まった。
- ・仕事以上の付き合いがある。
- ・友達が増えた。
- ・居心地がいい。
- ・メンバーが温かい。
- ・ニコニコの頻度を増やしたい。
- ・燦燦基金をもっと積極的にしてほしい。

なぜ楽しいかという率直な問いに対して、明確な答えを出すのは難しいと思うし、楽しいだけでいいのかという問題提起もあったように思う。また、ロータリー活動の本質に対するコメントもあり、いい勉強になった。

### 4点目、支店長組から、会社としては費用対効果などを理由に会合を辞めさせようとするので、ロータリーは必要だといっている。

弊社も毎年、会合に参加するメリット、辞めた場合の

事業への影響を会社に提出するが、今のところはロータリーは聖域で、特に対象には含まれていない。今回改めて、ロータリーに対する勉強不足を感じた。これから時間をかけて、後任にどのように声を掛けて動機づけをするか、会社に対して、どのようなメリットや意義を伝えるか、しっかり考え行動していきたい。貴重な機会をいただきありがとうございます。

#### ◎ 4月24日B班（発表・紫藤秀久会員）

最初から大谷翔平とお金の話、増毛の話で盛り上がった。

釘本会員・・・奥さんが年下で、男性陣は羨ましくやっかみ半分の話。

土本会員・・・ロータリー歴約40年。

しかし、最近まで親睦委員はやったことがなくて、自分から手を挙げて親睦委員をした。

小島会員・・・百貨店では、まだ古い体質が残っている部分があるが、比べてロータリーは重鎮も若手も「さん」づけで呼び合って、気楽でいい。自分も転勤族で東京や大阪でも勤務した。みんなで支えるから大丸頑張るってという声が上がっていた。

田岡会員・・・8年も高知にいたので認識はされていないが、自分も転勤族だ。高知に長くいられたおかげで、高齢の両親の世話もでき、看取ることもできた。四国新幹線、リニアモーターカーの話も出て、構想では2037年全線開通。

山中会員・・・前任地の秋田でロータリー活動を始めた。秋田では地元の名士ばかりで例会は非常に緊張していた。高知は転勤族もたくさんいるので、気楽に楽しくやっている。秋田ではザンビアに学校を創ろうというプロジェクトがあり、ザンビアへの切符の手配を頼まれたが、結局JALは使えず、他社の切符を手配した。

西岡会員・・・6年前に高知に戻ってきたが、それまではずっと転勤族。高知RCは転勤族がたくさんいるか



ら楽しい。久々に高知に帰ってきたものの、知り合いもいなくてどうしようかと思っていたところロータリーを紹介された。いろんな団体に誘われたが、仕事以外の交流は高知RC1本で頑張る。マツケンサンバのおかげで知り合いが増えた。卓話のとき、予定時間より5分も早く終えてしまったことを反省。灰谷会員・・・転勤はほとんど家族と一緒に、高知にも後からくることになっている。他の転勤族からは、羨ましい、羨ましくないと微妙な反応。以前の銚子RCでも親睦委員でマツケンサンバを踊ったことがある。

水野会員・・・さすが若手支店長のホープ、いきなりNISAの話から始まった。自分たちのようなよそ者を温かく受け入れてくれる高知RCは非常にありがたい。出席率の読み上げでは、少しは役に立っていると思う。今まで高知RCで最年少だったのが、傍士さんに取って代わられて残念。

細田会員・・・滋賀出身。高知にはちょっといるつもりが、もう50年もいる。県外出身のため、最初は知り合いが少なかったが、ロータリーに誘ってもらって知り合いが増えた。「伝統と格式」という決め文句を知らず「いつ辞めるか分かりませんが」という挨拶をしたところ、後で怒られた。昔はもっと政財界のトップが勢揃いしている感じで、とても緊張したが、先輩から「お前らもっとやりたいようにやれ」と言われて、例会に来るのも気が楽になった。

隅田会員・・・こう見えても、まだ入会7年目の新人。高知RCは上品な人が多いという印象で、けんかを心配する必要もなく居心地がいい。大きな組織の長ばかりだからか。細田幹事と同じく「伝統と格式」という決め文句を知らず、自分流に挨拶をした。

過去1年の週報を見ると、伝統と格式派は6人、無派閥が4人、この「伝統と格式」の挨拶がいつから、どういう理由で始まったのかご存知の方がいたら教えてください。



### ◇ 例 会 変 更 ◇

高知南RC	6月13日	日時計例会(阪)	高知北RC	6月17日	年度末家族合同夜間例会(三)
高知ロイヤルRC	6月18日	最終夜間例会(高)	高知中央RC	6月20日	着港夜間例会(城)
高知西RC	6月21日	最終夜間例会(三)	高知北RC	6月24日	ロータリー休日(三)
高知RC	6月25日	あじさい夜間例会(三)	高知ロイヤルRC	6月25日	ロータリー休日(高)
高知東RC	6月26日	最終夜間例会(阪)	高知南RC	6月27日	最終夜間例会(阪)
高知中央RC	6月27日	ロータリー休日(城)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (高)…高知プリンスホテル

### ニコニコ箱 【敬称略】

- 藤原 文也** 本日、テーブルに1枚、紙のチラシを配布させていただきました。日本銀行高知支店に事務局を置く、高知県金融広報委員会では、従来より高知県内の団体や学校等の要望に応じて、金融知識向上の観点から、様々な金融分野の専門家である金融広報アドバイザーを無料で講師として派遣しております。2023年度からは、個別の企業様にもアドバイザーの派遣が可能となりましたので、社員向けの研修会等を開催する際に、ぜひともご活用いただければ幸いです。お申し込みやご質問の際には、お配りしましたチラシに記載の宛先まで、ご遠慮なくお問い合わせください。以上、宣伝も兼ねてニコニコさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。
- 中村 裕司** 先週、例会を休んで5年振りに千頭さんにハワイ島に連れて行ってもらいました。ある日のランチ。プールサイドで心地よい風を感じながら、2人でハンバーガー1個をシェア、アルコールドリンクを3杯。おいしい、満足。そして笑顔でサンキューを言い、およそ1万7,000円を支払ったのでした。これが今のアメリカ。
- 千頭 邦夫** 先週、恒例のハワイ島に中村会員と行ってきましたが、最強の雨男と自認するだけあって、到着日は小雨模様。年間で数日しか雨の降らない地域なのに、帰国前夜の夜中にもすごい雷雨。帰国して羽田から高知に飛んだら、豪雨の高知空港に降り立つことになり、改めて彼の実力を認識しました。どなたか雨乞いの方にご紹介してあげてください。
- 会報誌委員会一同 (小林、中澤、小島、岡内)**  
先週の週報において月初めのお祝いが抜かっており、申し訳ございませんでした。また、見事にカバーしていただいた細田幹事、ありがとうございます。5月記念日の皆さまの幸せを祈りニコニコします。
- 竹下 篤範** 連休前に息子(長男)のところで第3子が誕生し、4人目の孫ができました。嬉しいことでニコニコします。
- 高野 一郎** 先週の例会で結婚記念日、誕生日祝いありがとうございます。財布を車に置きっぱなしにしており失礼いたしました。本日ニコニコさせていただきます。



### ◇ 出 席 率 ◇

	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
5月14日	(-)87	54	12	14	82%
4月30日	ロータリー休日				

### ● 累計額 [5月14日現在]

ニコニコ箱	732,800円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	204,769円	ポリオ募金	485,100円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

### ■ 次週のプログラム [5月28日]

新会員スピーチ  
 四国電力(株)高知支店執行役員  
 高知支店長  
 十河 睦友 会員  
 「再生可能なエネルギーは、再生できません」

創 立 昭和12年10月  
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30  
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131  
 事 務 局 高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階  
 TEL(824)8660 FAX(824)2529  
 E-mail [shinairc@joy.ocn.ne.jp](mailto:shinairc@joy.ocn.ne.jp)  
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>